

地域おこし協力隊

vol. 15

『横山陽子』の活動日記

第2回目のワンデイカフェが無事に終わりました。

今回は、出展者さんが増え、地域の特産品もたくさん販売していただきました。また、地域のお母さんと一緒に作るこんにやく作り体験もあり、みなさんに大変喜んでいただきました。ありがとうございました。

そのこんにやく作りについて。

私も何度かお母さんと一緒にこんにやく作りを体験していますが、毎回楽しくて面白くて。こんにやく芋は、お母さんが無農薬で栽培しています。そのこんにやく芋を茹でて、ミキサーにかけて、ひたすら手でかきまぜます。そのあと、えごまの灰汁を入れ、固めて、丸い形に整え、最後に茹でて出来上がりです。

この灰汁の分量は一応決まっていますが、灰汁の濃さなどによって変わるそうです。そこは長年の感覚ですね。失敗すると、茹でたときにパラパラになってしまうそうです。



作りたては、プルプルしていて口当たりが良く、クセのないとてもおいしいこんにやくです。そして、なんと言ってもお母さんたちの話が楽しくて、ずっと笑っていました。子供の頃の話からマムシを撃退した話まで、貴重な話がたくさん聞けます。

楽しくて、美味しいこんにやく作り体験ができるなんて、とても幸せですね。

この体験をぜひ、みなさんにも味わっていただきたくて。春になったら、こんにやく作り体験をワンデイカフェやワークショップなどで開催できたらと思っています。またその時はお知らせいたしますね。

＼ 協力隊の日々の情報はこちらをチェック /

松阪市地域おこし協力隊の

 Instagram



松阪市地域おこし協力隊の

 Facebook



※地域おこし協力隊・人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。